

令和4年度に入り、子ども達も新しいお友達、新しいクラスでの生活が始まり、早や2か月が経過いたしました。前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防をしながら、子ども達の事を第1に考え、コロナ禍でも出来る事を創意工夫のもとと保育を実践しています。

保育園でよく使用される「保育」という言葉ですが、その特性として「養護」と「教育」が挙げられます。子ども達の安全を守る「養護」と子ども達の将来の成長を促す「教育」、その一体化されたものが「保育」と定義されております。

なかなか普段皆様方に見ていただくことのない「保育」の様子を視覚的に感じていただきたく、今年も年4回広報誌を発行させていただくことにしました。

これからもひまわり保育園は、未来を担う子ども達のため、保護者の皆様方、地域の皆様方と一緒に、職員一同よい良い日々の「保育」の質の向上を図り、1人1人の子どもを大切に「保育」の実践を行っていきたくと思いますので、どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。（園長 斎藤徳和）



4月4日（月）、第42回目の入園式を無事に開催することができました。ひまわり保育園では新入園児6名、令和3年度途中入園児3名計9名の新しいお友達をお迎えしました。

毎日の保育園生活どんな楽しいことがあるかと楽しみですね！！

かぶとむし組さんが新入園児のお友だちに手作りのアンパンマンメダルをプレゼントしてくれました。可愛いメダルに、貰った子ども達は大喜びでした！先生からのプレゼント「3匹のこぶた」のタペストリーも、みんなで楽しく見ました。



4月21日（木）にちょうちょ組、みつばち組、かぶとむし組さんは、尾花沢中学校のさくらを、見に散歩に行ってきました！満開の桜、とても綺麗に咲いていました。

園では、しょうゆだんごをみんなで食べました。美味しかったね！



大山建設さんより寄付をいただき「ストライダー4台、レーシングスクーター2台、おまごとプレイサークル2セット」を寄贈していただきました。みんなで大切に仲良く遊んでいます！

ありがとうございました！！



今年度より、これまで行ってきた「なかよしデー」に代わり「なかよしクラブ」を行うことにしました。

「なかよしクラブ」とは、5月から2月までの月2回、ちょうちょ組・みつばち組・かぶとむし組さんの縦割り保育で、子ども達が毎回クラブを選択し活動を行います。

クラブには「造形クラブ」と「運動クラブ」があり、自分の好きな活動・やりたい活動を一人一人が主体的に選んで、伸び伸びと楽しみたいと思います。

「今日はどちらに行こうかな？」クラブの日がとても楽しみな子ども達です。



食育活動の一環として、保育園の畑に、ちょうちょ組、みつばち組、かぶとむし組さんが[きゅうり、ブロッコリー、なす、ミニトマト、ピーマン、里芋、じゃがいも]など、沢山の種類の野菜を植えてくれました。

また、かぶとむし組さんが、農協婦人部の星川さんにご協力いただき、さつまいもを植えてくれました。

毎日の水かけや観察をし、大切に育てていきたいと思ひます。

今から収穫がとても楽しみです！



ひまわり保育園では、職員も子ども達も、みんな裸足保育です。毎日登園すると、靴下を脱いでまとめ、カバンにしまします。裸足保育を通して、土踏まずの形成を促し扁平足の防止につながり、丈夫な体を作ります。また、コップや手拭きタオル、おしぼり等毎日持ち帰り、洗ってもらったものを持たせていただき、自分で取り出し、準備をします。そして各自、自分の物を使用し、感染予防に努めています。朝の準備を、とんぼ組（2歳児）さんから自分で出来るようがんばっています。



※写真撮影時には、マスクを外しています。